

白川・水・環境の学習の場に!!

~3000名の子供たちを迎えて満1歳~

3年

・土や石をしらべよう

4年

・流れる水のはたらき

・水のたび

6年

・ヒトとかんきょう

理科学習の場

白川の自然、流域に
住む人々のくらしと
歴史、災害、環境問題
などをテーマにした
学習 など

総合的な学習の場

・野鳥観察
・絵画 など

クラブ活動の場

まちたんけん
など

生活科学習の場

3年

・市内たんけん

4年

・くらしをささえる水
・きょうどを開く
・低地の人々のくらし
・よみがえる町と川
・国土の自然とくらし
など

社会科学習の場

白川に関する情報の発信地として、昨年6月にオープンした白川流域住民交流センター（白川わくわくランド）。今年3月までの利用者は、七千名を越え、白川・水・環境などの学習の場として学校関係にも広く利用されてきました。今後も、このセンターが、学校や地域のかけはしになるとともに、白川を通して郷土や自然を愛する豊かな心を育む学習活動の場になることを願っています。

ニュース

白川わくわくランド

発行

・国土交通省熊本工事事務所
・国土交通省立野ダム工事事務所
・熊本県土木部河川課
・熊本市河川水路課

白川流域住民交流センター
(白川わくわくランド)
〒860-0854
熊本市東子飼町8-55
TEL・FAX(096)346-5454

2001年7月

太陽光発電システムを設置しています。白川の蛇行している様子が観察されます。

屋上

レーザーデスクによる「知ってるぼくたち
わたしたちの白川」の映像（十八分）で白川
の全体像をつかむことができます。

理科、社会、環境に関する総合的な学習などの
参考に。

多目的室

二階

展示室

八千五百分の一の白川流域の立体模型では
阿蘇から有明海に至る流域のようすを一目で
つかむことができます。

白川の歴史、災害などをパネルや画像、パソ
コン画面で紹介します。環境に関する総合的
な学習の課題設定に、ヒント提供の場になる
と思います。

談話室



砂が流れ
瀬や淵を
つくるよ。

一階

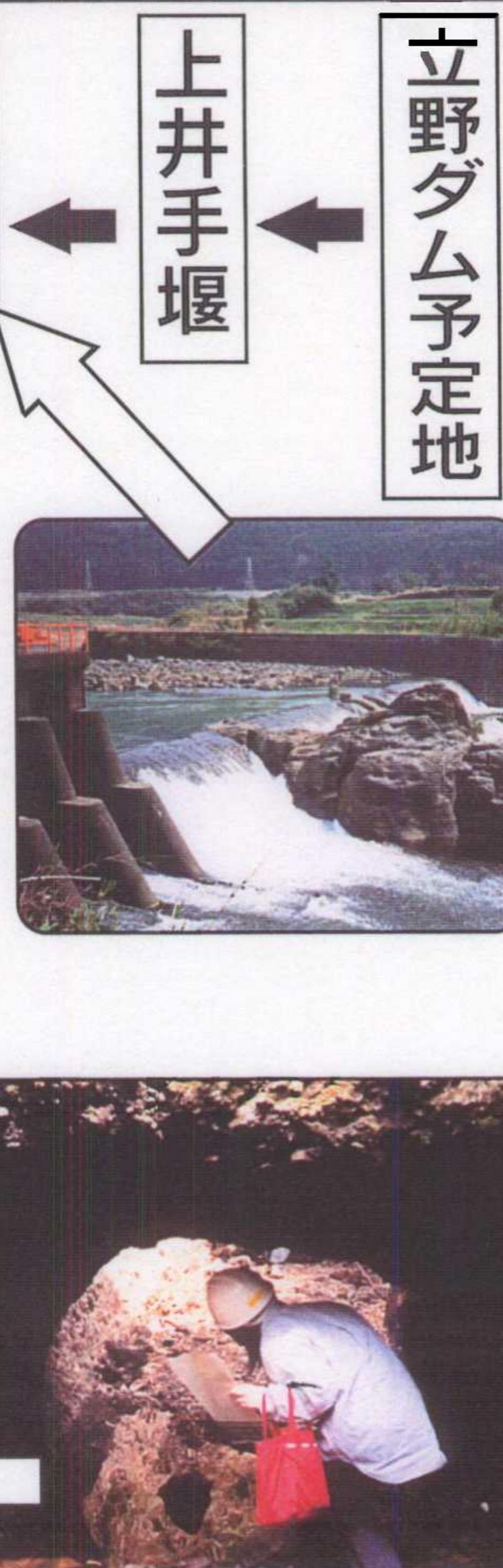
流水模型

学習の場としての施設紹介

川・水・環境などに関する図書
ビデオ・パンフレットなど準備
しています。
調べ学習の手伝いをします。

寺子屋 加藤清正など解きバスツアー

春暖かい三月二十四日、白川中流域を中心に加藤清正の治水・利水事業跡と立野ダム建設予定地を見学しました。川を治めること、利用することの難しさ・大切さを再確認した一日でした。



実践報告

(飽田東小学校)

六月にはじまった「白川の旅」から、一年間を通して

様々な学習を展開しました。

この学習で、川の楽しさや豊かさを実感した子供たちはその後、校区の白川がこうあつたらいいなあという夢を描きました。自分たちの夢に向けて、地域の人たちと一緒に川を大切にする活動をしました。

川グループ、水グループ、生き物グループに分かれての学習で、看板作り、新聞作り、廃油石鹼作りなどを行い白川に関わる人たちと心をつなげていきました。

詳しい資料は
二階の談話室
図書コーナー
でご覧下さい

白川流域住民交流センター
利活用懇談会メンバー紹介

小林 修 氏



- ・1947年生まれ
- ・環境庁環境力ウンセラー
- ・(社)日本水環境学会会員
- ・九州の河川地域の生態調査や身近な自然観察会などを通して環境教育の普及・啓発や水環境の調査・研究に取り組む。

2F展示コーナー

川の環境を調べる 水生生物で水質を測る

水のきれいさの程度とその指標となる生物を区分ごとに写真で示したものです。
川の生き物を調べることで、私たちの生活と川とをより身近なものにできます。

河川水辺の国勢調査 (白川水系編)

平成三~六年度で確認された白川の鳥類、植物、魚介類
小動物について写真等で展示。

水害と防災展

昭和二六年、平成二年の水害や防災の写真、作文集、パンフレットなどを展示。
水害のビデオも視聴可能です。